



農村伝道神学校後援会だより NO. 105

「枝としてつながる」

刈谷教会牧師 平井 克也

私の生まれは大阪の高槻です。物心つく前から高槻教会へ母親に連れられて行っていました。教会に行く楽しみは「ピザハット」というピザ屋に連れて行ってもらうことでした。教会に行くことは習慣になっていましたが、ピザハットに行くことも習慣になっていたのです。しかし聖書に触れることも習慣になっていましたが……。高校を卒業し、大学受験に失敗。二浪が決定した時、「このままじゃだめだ、変わりたい」と思い受洗。そして高校生の頃から思っていた「牧師になってもええかな？」という思いで、関西学院大学神学部を受験しましたが、これまた失敗。「もう三浪するしかないかな？」と思っていた時、聖和大学を紹介され、教育学部キリスト教教育学科に入学しました。この学部を出ても牧師にはなれないと知っていましたが、「もう浪人はしたくない」という思いで受験しました。大学卒業を控え、もう一度牧師になりたいという気持ちになり、関西学院大学神学部の社会人編入試験を受けましたが、これも失敗。「どないしようか？」と思った時、神戸イエス団教会キリスト教教育主事として、また社会福祉法人賀川記念館の主事として就職いたしました。何も分からないままで現場に行きましたが、皆様に温かく迎えられることにより、何事にも弱気だった私に何の根拠もない自信が生まれ、自分の欠点でもある、調子に乗りすぎるが多々あり、いろいろな失敗を重ねました。その頃の私は、ぶどうの木や農夫のことなど考えず、枝だけで生きてると勘違いしていました。しかし何度となく「木から離れているよ」と教えられ、呼び戻されました。本当に農夫から、木から、そしてまわりの枝から支えられてきたのだと思います。その枝同士で支えられた話の一つに、賀川記念館で行っていた「トゥモローの会」のことをお伝えします。「トゥモローの会」は月に2回、様々な障がいを持った仲間が気軽に遊びに来る場所としてできた会です。この会は何か目標をたててやっていくのではなく、グランドでスポーツをしたり、集会室でカラオケやゲームをしていました。毎回同じことをして「これでよいのか？」と思いましたが、しばらく同じようなことを続けていて気がつきました。それはこの「トゥモローの会」に来ていて、ずっと無表情だった方が笑うようになったり、ふだんちよつとしたこ

とで暴れる方がこの場所にいれば落ちついているということです。その方々を見ているとこの場所は本当に大切な場所であることに気がつきました。そして何より自分がこの場所にいて落ちつけて、自然体でいられる場所であると気がついたので。「トゥモローの会」を行っている時、みんなの行動はバラバラで好き勝手なことをしていますが、共に同じ場所に集うことにより、私たちは枝でつながっているということが再確認できた場所だったのです。またこの場で働いている中で、多くの牧師とも出会いました。その出会いの中で、島しづ子牧師、平良夏芽牧師、小林昭博牧師に刺激を受け、自分もあの方々のような牧師になりたいと思い、農村伝道神学校に入学しました（後でなれないと思いました……）。

2002年の夏、農村伝道神学校と玉山神学院との交換交流で、ひと月台湾実習に行きました。台湾基督長老教会の教会を一ヶ月で16箇所まわり、いろいろな人たちと出会いました。出会った人々と共通していたのがどこに行っても祈りを大切にしているのです。教会でなくても、いつでも、どこでもお祈りしているのです。祈りが大切であることは自分でも分かっていたつもりでしたが、改めて感じさせられました。

卒業の年、君島校長に、牧会の希望の地域を聞かれたので、特にありませんと答えると、早速、名古屋教会の伝道師の話があり、とんとん拍子で進んでいき招聘を受けました。

しかし補教師試験に不合格。名古屋教会伝道師の招聘も取り消しになっていてもおかしくありませんでしたが、名古屋教会にキリスト教教育主事として招聘。そして3年任期を延長し4年間名古屋教会で働かせていただきました。その後刈谷教会の招聘を受けましたが、正教師試験、不合格。これもまた刈谷教会の招聘取り消しになってもおかしくありませんでしたが、補教師のまま2008年に刈谷教会に赴任。翌年、正教師試験に合格しました。私が刈谷教会で最初に選んだ年間の聖句は「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である」。私たちは、弱いもので、「木のこと、農夫のこと」を忘れ、枝だけで生きてると勘違いしがちです。しかしその度、イエスは私達枝に「私につながっていないなさい」と言われます。イエスが私たちに呼びかけられた「私につながっていないなさい」という言葉を忘れずに、今後も出会っていく一人ひとりと向き合っていくながら、刈谷の地で根をはって「ぼちぼち」やっていきたいと思えます。



平井克也牧師



井口神学生とCS夏の集いのみなさん

学校法人鶴川学院 **鶴川シオン幼稚園**
クローバーの会(保護者の会)・父親の会、活動の一年

農伝神学校を支える「保護者の会」として発足したクローバーの会に加え、去年発足した、「シオン父親の会」の農伝での一年を追いました。 [事務局]

夏



八月、流しソーメンの会は大イベントでした。参加者は200名を超え、ソーメンが流れるレーンは3本それぞれの長さは約15メートル。それでも全員が一度に喉を潤おすことは無理でした。今年は、4レーンになるのでしょうか。

冬には、お楽しみが少ない中、クローバーの会は恒例の芋煮会を開催します。大きな鍋のゆげ、マシュマロをあぶる焚火のけむり、久し振りに会う卒園生やお母さんの歓声。神学校の隅々まで



冬

知っている子どもたちは、アツアツの“芋煮”もそこそこに探検に出掛け、150人を超える参加者は思い思いの芋煮会を楽しんでいました。木枯らしも吹き飛ば一日でした。



冬の一瞬、突然の雪景色に変わる時があります。静寂の雪は、次の喜びの声を待つ時でもあります。



農伝の自然を親しみ、遊び、働こうと「シオン父親の会」が昨年発足しました。
 ←早速カブトの森を目指して幼虫がかえる堆肥場を作りました。
 ↓また、竹林の整備で汗を流しました。

4月、タケノコ堀りは最大のイベントです。今年は「シオン父親の会」の竹林整備で、枯れ竹が取り除かれて足場が良く、更に例年に無い大豊作にあちこちから大きなタケノコの発見に歓声があがりました。大収穫の重い袋を手に、まだ遊び足りない子と収穫の喜びを語りながら家路につきました。自然の恵みに驚き！感謝がいっぱいでした。

春



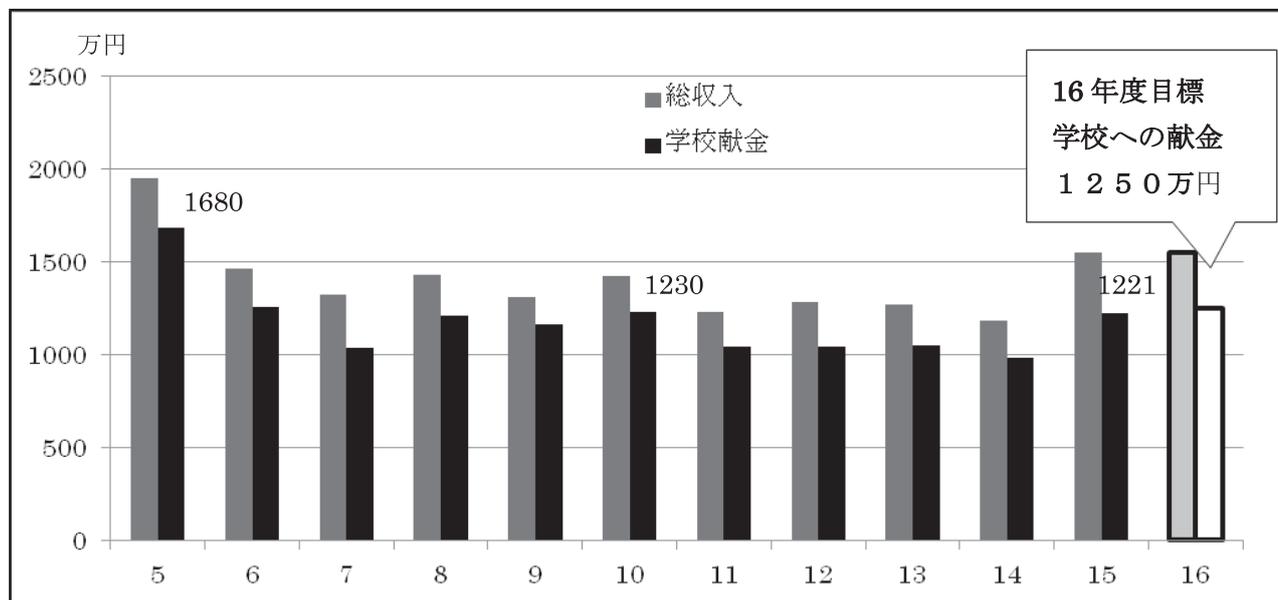
一年の活動を通して自然を慈しみ、農村伝道神学校を知り、また活動を通して学校を支える大きな力を戴いています。このような活動に教会、教会学校、幼稚園などどうぞご利用下さい。(事務局へご連絡下さい)

後援会活動・献金状況の報告とお願い

[事務局より]

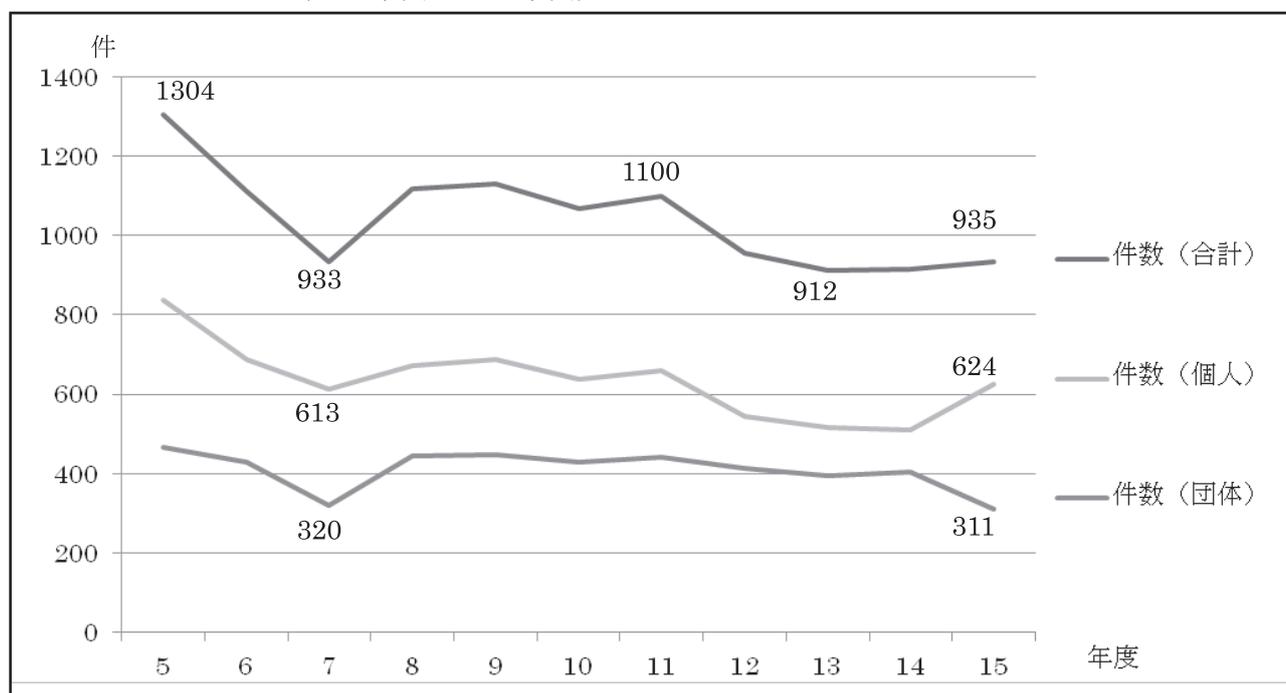
2015年度も、多くの皆様のお祈りとお支えによる尊い献金を、農村伝道神学校へ捧げました。(献金推移は下表、会計報告は4頁をご参照下さい) 神学校財政にとっての大きな柱となることが出来ましたことをご報告し、感謝致します。ありがとうございました。後援会は、2016年度も神学教育の更なる充実を願い、計画を何としても支えて参りたいと存じ、前年度と同様「1250万円の献金を捧げる」目標と致しました。大変困難な目標ではありますが、どうぞ引き続きご支援下さいますよう、宜しくお願い致します。

近年の献金推移 (2005年度～2016年度)



農村伝道神学校は多くの教会、諸団体、個人の皆様の献金によって支えられております。その献金額推移は上表の通りですが、件数推移は下記となっております。教会、諸団体、個人の皆様への更なるご支援を願い後援会活動を発展して行きたいと切に願っております。また、ペンテコステ献金、神学校日献金、クリスマス献金、イースター献金、誕生日献金など記念日を覚えての献金をどうぞ宜しくお願い致します。

近年の献金件数推移 (2005年度～2015年度)



2016年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2016年3月1日～5月31日 () 内の数字は回数で、金額はその合計です。

後援会献金 (団体)		後援会献金 (個人)		藤田 房二		西仙台教会		川谷 恵子		丸山 是	
石津教会	48,700	井口 拓人	1,500(2)	増田 陽一	30,000	日進教会	5,000	木下 良子	5,000	水谷カヲル	2,000
石橋教会	5,000	市村 翠	5,000	松本眞理子	5,000	日本基督教団東京教区南		熊谷 トキ	3,000	宮島 星子	3,000
隠岐教会	4,000	岩高 澄	10,000	三木キン子	10,000	支区・学校法人明治学院		小出美智子	25,000	森 節子	2,000
信濃町教会婦人会ぶどう会	30,000	岩間美佐子	3,000	山口里子・雅弘	10,000		15,000	越石 利明	5,000	山口みどり	1,000
鶴川シオン幼稚園2015年		大仲 朝江	10,000	山口のぶえ	1,000	日向新生教会	2,000	小林利明・恒子	3,000	吉川 彪	5,000
度卒業対策委員会	11,866	金井澄江・良樹	10,000	渡辺教・好子	15,000(2)	福岡女学院教会	5,000	小山 恵子	15,000	渡辺 重義	5,000
鶴川シオン幼稚園クロー		河原田美哉子	5,000	匿名	5,000	幕張教会	50,000	斉藤公雄・ツナ江	5,000	渡辺志津枝	43,200
バーの会農伝支援バザー	270,000	清田 勝義	2,000	合計41件		溝ノ口教会	20,000	坂井 敏子	1,000	合計48件	
東京山手教会	10,000	小泉 晴子	5,000	金額	288,000	むさし小山教会	5,000	佐々木ちじゑ	1,000	金額	430,200
日本基督教団石川地区教	16,200	五藤民雄・裕美子	10,000	記念日他献金 (団体)		明治学院教会	30,000	佐藤 研	10,000	ひとつぶ献金	
会婦人会連合	16,200	近藤 康夫	5,000	愛川伝道所	5,000	明治学院中学校東村山		佐藤 節男	10,000	厚別教会	1,600
日本基督教団東京教区東	10,000	斎藤 圭美	2,000	会津農村伝道センター	5,000	高等学校	30,000	東海林 勤	3,000	生田教会	51,400
支区婦人会	10,000	佐々木和子	1,000	尼崎教会	5,000	八重山中央教会	30,000	須藤 保	5,000	荻窪教会	130,700(2)
東長崎ウェスレー教会	5,000	佐々木迪淳	5,000	いずみ愛泉教会	10,000	弓町本郷教会	5,000	武田 初代	10,000	上大岡教会	13,000
	5,000	下園 弘子	10,000	大泉教会	10,000	よきサマリヤ人伝道所		武村 典子	10,000	軽井沢追分教会	4,700
東広島教会	5,000	鈴木 栄	10,000	大船教会	5,000	洛西教会	5,000	武村 理雪	30,000	川和教会	23,000
藤沢大庭教会	2,000	関本 達也	2,000	川和教会	10,000	竜ヶ崎教会	22,000	津村有紀子	5,000	杉並教会	30,000
復活之キリスト教団	50,000	高島 昭子	2,000	三軒茶屋教会	10,000	合計33件		豊田 江美	100,000	世真留教会	14,400
復活之キリスト徳高教会	50,000	竹村 倫子	10,000	信濃町教会聖和会	10,000	金額	358,100	仲里佐代子	3,000	鶴川北教会	39,700
	50,000	津布楽幸八	5,000	下落合教会	2,000	記念日他献金 (個人)		中村 証二	2,000	鶴川教会	17,500
水口教会	4,000	徳永 五郎	5,000	須坂教会	3,000	浅野 直人	5,000	中屋敷恵美子	3,000	東梅田教会	13,500
緑幼稚園	6,000	二川 敏子	3,000	周防教会	10,000	足立こずえ	3,000	丹羽 菊井	10,000	日野台教会	9,100
山形六日町教会	10,000	西村博美・保典子	10,000	世真留教会	3,600	伊藤 武子	30,000	長谷川三和	2,000	松本教会	6,700
六角橋教会	30,000	原 誠	5,000	調布柴崎伝道所	3,000	大嶋 果織	3,000	服部千賀子	5,000	松本筑摩野伝道所	23,000
合計18件		原田 和子	3,000	東美教会	2,500	大野朝男・寿子	5,000	原田 和子	2,000	まぶね教会	28,400(2)
金額	567,766	比企 敦子	5,000	中標津伝道所	5,000	大柳由紀子	10,000	人見 勝	10,000	水元教会	12,200
		福澤 益代	10,000(2)	名古屋堀川伝道所	10,000	鹿島 正安	2,500	平本 善一	3,000	横浜二ツ橋教会	26,000
		福本 光子	10,000	那須塩原教会	5,000	川崎 トシ	3,000	平良 修	3,000	竜ヶ崎教会	25,500
								藤田 房二	2,500	合計20件	
								前地 洋美	5,000	金額	470,400

*後援会だより前号(104号) 1 ページ写真説明の中で星野智子さんは星野知子さんの誤りでした。

2015年度農村伝道神学校後援会会計報告

2015年4月1日～2016年3月31日

収入の部 (単位:円)					支出の部 (単位:円)		
費 目	2015年度		前年度		費 目	2015年度	前年度
	件数	金 額	件数	金 額			
後援会費 (団体)	57	1,492,100	110	1,805,518	神学校献金	12,215,000	9,800,000
〃 (個人)	284	6,598,300	215	2,373,500	通 信 費	472,597	584,781
記念日献金 (団体)	254	2,578,445	292	3,691,357	印 刷 費	602,930	421,814
〃 (個人)	292	2,728,680	245	1,692,500	事 務 費	375,174	413,540
ひとつぶ献金	48	1,629,450	50	1,270,067	グッツ材料費	19,874	69,458
グッツ他	-	183,200	-	263,650	そ の 他	1,147,248	56,355
繰越金	-	291,074	-	638,834	振替手数料	101,154	98,404
合 計	935	15,501,249	912	11,735,426	繰越金	567,272	291,074

2016年度後援会会計報告

2016年4月1日～5月31日現在

収 入 (献金・他)					前年同 期比 (%)
献金区分	2016年度(4月～5月)		前年度同期		
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	
後援会費 (団体)	6	415,866	8	344,600	121
〃 (個人)	29	198,000	45	953,700	21
記念日他献金 (団体)	6	62,000	6	41,000	151
〃 (個人)	27	326,700	29	123,000	266
ひとつぶ献金 (団体)	3	112,200	4	122,000	92
グッツ		9,250		11,100	83
合 計	71	1,124,016	92	1,595,400	70

発行 農村伝道神学校後援会
会 長 島しづ子
事務局長 古川力也

〒195-0063 東京都町田市野津田町2024
TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711
E-メール: noden@pony.ocn.ne.jp
ホームページ:
<http://www.noden.server-shared.com>
振替番号 00120-6-24418